

C 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて**HBの黒鉛筆**または**HBの黒のシャープペンシル**で記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は**16ページ**までとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に**氏名**のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文1～5を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 道は人の移動に利用されるのみならず、物や情報の伝達にも利用される。物や情報の移動は経済を動かし、社会や文化の発展にも寄与してきた。わが国において、都市間を結ぶ道路が形成された時期は明確ではないが、少なくとも飛鳥時代には朝廷のある大和と地方を結ぶ道路が存在していたと考えられている。

大化の改新以後、律令国家の形成に伴って、全国が畿内・七道に行政区分された。畿内は大和、山背、¹⁾摂津、(イ)、和泉の5カ国、七道は東海道、²⁾(ロ)道、北陸道、山陰道、山陽道、南海道、西海道の7つである。律令の規定によって国・郡・里がおかれ、³⁾国を統治する国司が中央政府より派遣された。中央と国府は駅路で結ばれ、官吏が公用で利用した。駅路には約16キロメートルごとに駅家を設ける駅制がしかれ、駅馬と⁴⁾駅子が配置された。

2. 農業や手工業が発達し、分業が進むと物の交換が活発となる。それに伴って地域と都市の交易もまた活発となる。

鎌倉時代中期には、農業にも変化が見られた。それまでの単純な耕地の拡大から、刈敷などの肥料の普及によって、一定の敷地内でより多くの収穫が得られるようになった。⁵⁾畿内や西国では稲と麦の二毛作が広まり、農村の中に手工業を専門に営む鍛冶・鋳物師・木工細工人なども現れた。荘園や国衙領、交通の要地などでは定期的に市が開かれ、農作物や、都市から行商人によって運ばれた鉄製の農具などがそこで取引された。代金の決済には主として⁶⁾宋銭が使われた。また、富裕層の中には高利貸しを営む業者も現れた。⁷⁾貨幣経済が広まってくると、京都や鎌倉など都市に住む⁸⁾荘園領主らは多くの貨幣を必要とするようになり、鎌倉時代後期には年貢や公事を貨幣で納付させる(ハ)も始まった。

地域と都市との間で物の移動が活発になるにつれ、交通の整備も進んだ。交通の要地には荘園領主のために年貢の保管や運送、委託販売を行う業者が現れ、遠隔地間の取引には金銭の輸送を手形で代用する仕組みである為替が使われた。都市に住む貴族や武士のもとに様々な物資が集まったことで商業も盛んとなり、有力な貴族や寺院・神社を本所と仰いで(ニ)という同業組合が結成された。

鎌倉幕府は軍事的な目的から東海道を重視し、(ホ)に宿駅を支配させた。宿駅には定期市が立ち、やがて地方都市として繁栄していった。

3. 豊臣政権による全国統一の過程で始まった陸上交通の整備は、徳川家康の手に引き継がれた。家康は江戸日本橋を起点として東海道，中山道，日光道中，奥州道中，甲州道中の五街道を重要な幹線と定め，幕府が管理した。五街道以外の主要な街道は（へ）街道と呼ばれた。主な（へ）街道として，伊勢参宮のための伊勢街道，東海道を経て本州最西端の（ト）宿に至る中国街道，朝廷の勅使が日光東照宮に御幣を捧げるために通った日光例幣使街道などがある。これら主要な街道には宿駅が置かれ，約4キロメートルごとに（チ）が設置された。また，幕府は治安維持などを目的として関所を設置した。

⁹⁾
¹⁰⁾ 1601年には東海道に，翌年には中山道に伝馬制がしかれた。宿駅には大名らが宿泊する本陣・脇本陣や，一般の旅人用の宿泊施設である旅籠，人馬貨物の継ぎ送りを行う問屋場などが設けられ，公儀の書状や荷物を次の宿場まで届けるために必要な人馬の準備もなされた。¹¹⁾

4. 北国街道と称される（へ）街道は複数ある。中山道の追分宿から日本海側へ延びる街道もその1つである。この街道は小諸宿より千曲川に沿って西へ延び，真田昌幸によって築城された上田城の城下町にある上田宿，海津城へ通じる松代道が分岐する矢代宿などを経て善光寺のある善光寺宿へと至る。¹²⁾¹³⁾

善光寺は，7世紀に建立された一光三尊式阿弥陀如来を本尊とする寺院であり，山内にある天台宗の大勧進と浄土宗の大本願によって護持されている。10世紀後半から11世紀半ば¹⁴⁾にかけ，現世の不安から逃れようとして浄土教の信仰が隆盛を極めると，民間僧が全国を遍歴しながら民衆に信仰を広めたことから，善光寺参りが盛んに行なわれるようになった。やがて門前で定期市が開かれるようになり，長野は門前町として当該地域の経済的中心の役割を担うようになった。¹⁵⁾

さらに北方へ進路をとり，新町宿を過ぎると，街道は平地から山岳路へと変わる。俳諧師小林一茶生誕の地である柏原宿，野尻湖を臨む野尻宿を経て越後国関川宿へと進む。ここには関所が設けられ，人物改めや荷改めが厳重に行なわれた。¹⁶⁾¹⁷⁾ 街道は関山宿や城下町の高田宿，戦国時代に越後国を支配した（リ）氏の城砦^{じょうさい}である春日山城のふもとを経て，春日新田に至る。

5. 街道の整備によって人や馬による物の移動は容易となったが，それでも輸送量には限界があるため，大量輸送には船が利用された。菱垣廻船や樽廻船は（ヌ）という江戸から大坂に至る航路を通して物資の輸送にあたった。また，河村瑞賢は出羽から能登，

山陰を経て、(ト) から瀬戸内海に入って大坂に至る航路と、陸奥から太平洋岸を経由して安房から江戸に至る航路を開発した。また、河川にはいくつもの河岸が設けられ、年貢米や産物は河岸から河口の港へ、港から海上交通によって大坂へ運ぶ流通網が確立された。

陸上交通や水上交通の整備は商業に大きな影響を与えた。交通が未整備であった時代に、地域による価格差を利用して巨大な富を形成してきた江戸時代初期の商人は、交通網の整備によって急速に力を失った。17世紀後半になると、商品の仕入れや受託を担う商人の活動が活発になった。彼らは同業者や利害が一致する商人・職人で仲間を結成し、独自の法を制定して営業権を独占した。例えば、江戸には十組問屋¹⁸⁾、大坂には二十四組問屋¹⁹⁾が結成された。当初、幕府は仲間を公式に認めなかったが、18世紀になると運上・冥加²⁰⁾の負担を条件に営業の独占権を公認するようになった。

A. 文中の空所(イ)～(ヌ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～20)にそれぞれ対応する次の問1～20に答えよ。

1. 律令制下では公民にさまざまな税が課された。その1つである庸についての説明として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 諸国の産物、絹、糸、綿、鉄、海産物などを朝廷に納めさせた
 - b. 正丁3人から4人に1人の割合で、兵士として徴用した
 - c. 年60日を限度に国司が労役に使用した
 - d. 労働提供の代納物であり、正丁に2丈6尺の布等を出させた
2. この地域に位置する国はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 近江国 b. 甲斐国 c. 下野国 d. 美濃国
3. 外交や軍事上の要地であるこの地に置かれ、「遠の朝廷」とも呼ばれた律令政府の最先機関をしるせ。
4. これを利用するための資格を示すもので、官吏が携行した物は何か。その名をしるせ。

5. この説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 刈り取ったアブラナや綿実などから油を搾り取って作る肥料
 - b. 刈り取った草などを地中へ埋めて使う肥料
 - c. 刈り取った草などを焼いてできた灰から作る肥料
 - d. 刈り取った草やわらに家畜の糞尿などを混ぜて腐らせた肥料
6. この説明として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 大原女とは、京都の郊外に住み、主に鮎を売り歩く鶴飼い集団の女性行商人のことをいう
 - b. 振売とは、呼び売りしながら歩く行商人のことをいう
 - c. 棒手振とは、天秤棒で商品を担いで売り歩く行商人のことをいう
 - d. 連雀商人とは、荷物運搬用の道具である連雀を背負っていた行商人のことをいう
7. これを輸入した日宋貿易に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 主な輸出品は金、硫黄、刀剣であった
 - b. 主な輸入品は香料、陶器、茶であった
 - c. 鎌倉時代になると日宋貿易は途絶した
 - d. 平安時代中期に始まり、平清盛が大輪田泊を整備した
8. この業者はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 借上 b. 義倉 c. 問丸 d. 馬借
9. 街道と関所の組み合わせとして正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 奥州道中—勿来 b. 甲州道中—小仏 c. 東海道—新居 d. 中山道—碓氷
10. この年に銀座が設けられた場所はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 江戸 b. 大坂 c. 長崎 d. 伏見

11. 17世紀半ば頃に定められていた各宿駅に置く人馬の常備数として、正しくないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 甲州道中の宿駅は25人25疋
 - b. 東海道の宿駅は100人100疋
 - c. 中山道の宿駅は40人40疋
 - d. 日光道中および奥州道中の宿駅は25人25疋
12. この街道に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 海産物や塩を内陸に届ける道としても利用された
 - b. 加賀藩が参勤交代で利用した道であった
 - c. 佐渡で産出された金を江戸に運ぶ役割を担っていた
 - d. 中山道との分岐点である追分宿は上野国の宿場町であった
13. 城下町とそこを領有した戦国大名の組み合わせとして正しくないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 一乗谷一朝倉氏
 - b. 鹿児島一島津氏
 - c. 伊予一尼子氏
 - d. 府内一大友氏
14. この宗派に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 円仁と円珍の頃には、この宗派に密教の要素が取り入れられ、天台系の密教は東密と呼ばれた
 - b. 最澄は新しい大乘戒壇の創設を目指したが、抵抗する南都の諸宗に反論するため、『顕戒論』を著した
 - c. 最澄は最後の遣唐使とともに入唐し、天台の教えを受けた
 - d. 10世紀後半頃には円仁と円珍の門徒が対立し、園城寺の円仁派と延暦寺の円珍派に分かれていた
15. この頃を代表する平等院に関する説明として正しくないのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 鳳凰堂の壁や扉には来迎図が描かれている
 - b. この寺院は、元々は別荘としてつくられた
 - c. 鳳凰堂を建てたのは藤原伊周である
 - d. 鳳凰堂にある『平等院鳳凰堂阿弥陀如来像』の作者は定朝である

16. この人物は『おらが春』を発表したことで有名である。その作品と同じく、江戸時代後期に発表された作品はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 奥の細道 b. 世間胸算用 c. 曾根崎心中 d. 南総里見八犬伝
17. この場所に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. この場所でナウマンゾウの牙とオオツノジカの角などが発掘された
- b. この場所で発掘されたナウマンゾウとオオツノジカの化石は完新世のものだと判明した
- c. この場所は、獲物解体場であったとみられている
- d. この場所の同じ地層から、ナウマンゾウの化石のほか、石器と骨器が見つかり、ナウマンゾウと人類が共存していたことが証明された
18. 商人とその商人が活動の拠点としていた地域の組み合わせとして正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 今井宗薫－摂津平野 b. 末次平蔵－敦賀
- c. 末吉孫左衛門－博多 d. 角倉了以－京都
19. これらに関する説明として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 十組問屋が結成されたのは18世紀半ばであった
- b. 二十四組問屋は、はじめは10組で結成された
- c. 十組問屋には荷積みの間屋が、二十四組問屋には荷受けの間屋がそれぞれ加盟していた
- d. 十組問屋は樽廻船を支配下においた
20. これに関する説明として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 運上は、税率が一定の営業税で、原則として物納であった
- b. 運上も冥加も、小物成の一種である
- c. 冥加は、時代が進むにつれて運上との違いがなくなった
- d. 冥加は、もともと商工業者の営業の公認保護に対する献金であった

Ⅱ. 次の文1～3を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 14世紀後半に成立した明朝は、中華思想に基づいて周辺諸国王からの朝貢を促し、臣下として入朝してくる国にのみ進貢に付随して交易することを許可して、国内に対しては、民間人の私的な海外渡航を禁止した。琉球には1372年に明朝の使節が訪れて朝貢を促し、これに答えて中山王察度が明に使節を送ったとされる。三山が鼎立^{ていりつ}していた琉球では、15世紀前半に中山王が三山を統一し、琉球王国が成立した。琉球王国は明朝の冊封体制の下で盛んに朝貢貿易を行ない、南方のジャワ島・スマトラ島などにまでその行動範囲を広げ、東アジア¹⁾と東南アジアを結ぶ中継貿易を担った。しかし、ポルトガルのアジア進出と南蛮貿易²⁾の開始、明朝の海禁政策の弛緩による中国商人の海外渡航などにもない、16世紀に入ると、琉球の海外貿易は衰退に向かい、16世紀後半には東南アジアへの中継貿易は終わりをむかえた。

16世紀末から17世紀前半の東アジアは、豊臣秀吉の朝鮮侵略、明清交代などの大きな政治変動を経た。こうしたなか、1609年には、薩摩の島津（イ）の軍が琉球に侵攻し、降参した琉球王国は薩摩藩の支配下に組み入れられたが、独立した王国の形態は保たれた。琉球王府は、琉球王の代替わりごとにその就任を感謝するくあを、また将軍の代替わりごとにそれを奉祝するくいを幕府に派遣した。琉球の使節は、中国風に仕立てられた行列であり、東アジアにおける日本の対外的権威を高めるための国家的儀礼であった。

琉球王国が滅亡したのは明治政府による「琉球処分」においてであった。1872年、明治新政府は琉球藩において政府直属とし、琉球国王の（ロ）を藩王とした。ついで、1879年には、琉球藩の廃止と沖縄県の設置を強行した。

2. 1880～90年代の日本では、義務教育の就学率の上昇が著しかったが、「琉球処分」後の沖縄⁴⁾に設立された日本の小学校の就学率はきわめて低く、容易には上昇しなかった。こうした状況を大きく変えるきっかけとなったのが、日清戦争⁵⁾での日本の勝利であった。沖縄における清の影響力は急速に低下し、学校教育の現場では日本の教育が強化されるなかで「標準語」が励行され、沖縄語が排除されるなどした。また、1898年には沖縄でも徴兵令が施行された。日本への同化を促すこのような動きに抵抗する沖縄の人々もいたが、やがて、日本へ積極的に同化しようとする沖縄側の動きもでてきた。『貧乏物語』の著者であり、1911年に沖縄へやってきたくうは、沖縄の人々に国家主義的意識が希薄なことを賞賛する講演を行なったが、逆に反発をかったほどであった。

日本への同化が進む一方で、20世紀にはいると、琉球固有の歴史や文化を探究する研究がすすんだ。1911年に『古琉球』を出版した伊波普猷の研究は、本土の研究者の関心も集めた。伊波は沖縄女性の啓蒙にも力を尽くし、その影響を受けた女性たちの中には、上京して日本女子大学校へ進学する者もいた。女性解放を目指すことになる女流文学雑誌『く え >』を1911年に創刊した平塚らいてうも通ったことのある同校で、彼女たちは新しい文化に触れた。

1920年代以降の時期には沖縄から本土へ出稼ぎをする人々も増加し、本島北部出身の若い女性たちの多くが本土の紡績工場で働いた。彼女たちのなかには差別や偏見に遭遇しつつも、労働運動などを経験する者もいた。また、移民として海外へ赴く沖縄の人々も増加した。⁹⁾日本が第一次世界大戦後にそのく お >統治権を得た旧ドイツ領の南洋諸島は主要な移民先の一つであった。

3. 沖縄戦の終了後、沖縄諸島は米軍の軍政下におかれた。その後、冷戦が東アジアでも深刻化すると、占領当初非軍事化と民主化を方針として掲げたG H Qの日本占領政策は大きく転換をはじめた。そして、1949年の中華人民共和国の成立¹²⁾、1950年の朝鮮戦争の勃発を背景に、沖縄はアメリカの軍事的拠点に位置付けられ、多数の米軍基地が建設された。さらに、1951年に調印されたサンフランシスコ平和条約の第3条では、日本国が北緯29度以南の南西諸島などを「合衆国を唯一の施政権者とするく か >統治制度の下におくこととするく き >に対する合衆国のいかなる提案にも同意する」とされたのである。しかし、この後、沖縄がく か >統治下におかれることはなかった。このとき沖縄同様アメリカの施政権下におかれた奄美諸島は（ハ）年に日本へ復帰したが、その後も沖縄諸島のアメリカによる統治は続いた。

日米安全保障条約に基づいて1952年に締結されたく く >では、米軍がその軍事基地を日本の独立後も引き続き使用する権利や駐留経費の日本側負担などがとりきめられた。多くの米軍基地が存在した沖縄では、その後、米軍機の騒音・墜落、米軍兵士による犯罪などが相次ぎ、1960年代には祖国復帰運動が高揚した。沖縄の人々の中には日本への反発も根深く存在していたが、平和主義を掲げた日本国憲法下の日本へ復帰することが望まれたのである。このようにして復帰の要求は高まり、1971年、く け >を首相とする内閣の際、沖縄返還協定が調印された。しかしその返還協定の内容は、米軍基地の温存を前提としたものであった。近年でも、日本全国の米軍基地の面積の約（ニ）%が沖縄に集中している。

A. 文中の空所(イ)～(ニ)にあてはまる適切な語句または数字を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

- (イ) a. 家久 b. 重豪 c. 貴久 d. 忠義
(ロ) a. 尚円 b. 尚真 c. 尚泰 d. 尚巴志
(ハ) a. 1953 b. 1958 c. 1963 d. 1968
(ニ) a. 35 b. 55 c. 75 d. 95

B. 文中の空所<あ>～<け>それぞれにあてはまる適切な語句をしるせ。

C. 文中の下線部 1)～15)にそれぞれ対応する次の問 1～15に答えよ。

1. 琉球が明に進貢した主要な琉球の産物はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 馬 b. 胡椒 c. 象牙 d. 武具

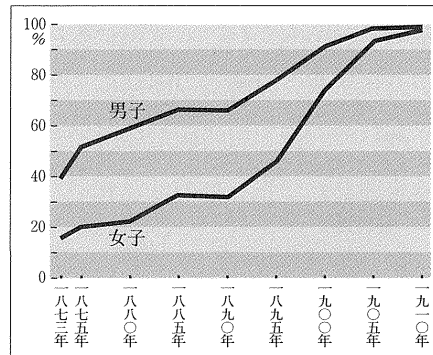
2. これに伴って、キリスト教宣教師の布教活動が行なわれたため、洗礼を受けてキリシタンとなる日本の大名も現れた。キリシタン大名でないのは誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 大友義鎮 b. 大村純忠 c. 黒田孝高 d. 毛利元就

3. 薩摩藩の琉球に対する政策として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 琉球から奄美三島を奪って薩摩藩領とした
b. 琉球に砂糖を上納させた
c. 琉球の検地を行なって総石高を 8 万 9000 石あまりとした
d. 琉球の中国との朝貢貿易を禁止した

4. 次のグラフは日本の義務教育における就学率の向上を示したものである。このグラフから読み取れる内容として正しいのはどれか。以下の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。



- a. 教育令が公布された年には女子の就学率は30%を超えていた
 b. 義務教育が6年となった年には男子の就学率は90%に達していなかった
 c. 高等女学校令が公布された年には女子の就学率は50%を超えていた
 d. 小学校令が公布された年には男子の就学率は60%に達していなかった
5. この後、欧米列強はそれぞれ中国に租借地を獲得した。1898年から1899年にかけて、次の国①～③それぞれが獲得した租借地を、下記の a～f から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。
- ①イギリス ②ドイツ ③フランス
- a. 威海衛 b. 膠州湾 c. 広州湾
 d. 福建省 e. 香港 f. 旅順
6. 1873年1月に公布された徴兵令には兵役免除の規定があった。兵役が免除される条件でないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 官立学校生徒 b. 戸主
 c. 代人料270円を納めた者 d. 直接国税15円以上を納めた者
7. この一人である柳田国男が著した作品はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 海に生きる人々 b. 城の崎にて c. 田園の憂鬱 d. 遠野物語
8. これにおける女工の労働と暮らしを書きとめ、1925年に刊行された『女工哀史』の著者は誰か。その名をしるせ。

9. 1920年代の労働運動に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 片山潜らが労働組合期成会を結成した
 - b. 大日本産業報国会が結成され、労働組合数が増加した
 - c. 治安警察法が公布され、労働者の団結権・争議権に制限が加えられた
 - d. 八幡製鉄所や神戸の三菱・川崎両造船所で労働争議がおこった
10. 沖縄戦に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1945年2月に米軍が沖縄へ上陸し、地上戦が4ヶ月間続いた
 - b. 1945年5月下旬に日本軍が司令部の首里を放棄し、本島南端部に撤退した
 - c. 高等女学校生は鉄血勤皇隊として動員された
 - d. 日本側の戦死者・戦闘による犠牲者約18万8000人のうち、沖縄県民は約5万人だった
11. これに関する出来事 a～e のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように v まで年代順にマークせよ。
- a. 北大西洋条約機構 (N A T O) の結成
 - b. 中ソ友好同盟相互援助条約の締結
 - c. 朝鮮民主主義人民共和国と大韓民国の成立
 - d. トルーマン＝ドクトリンの宣言
 - e. ワルシャワ条約機構の結成
12. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 過度経済力集中排除法に基づく企業分割の適用基準が大幅に緩和された
 - b. 国家公務員の争議権と団体交渉権が承認された
 - c. G H Q の命令による政令201号で、公職追放が解除された
 - d. G H Q の後押しで、日本労働組合総評議会 (総評) が解散させられた
13. 1950年6月に朝鮮民主主義人民共和国が北緯38度線を越えて韓国へ進攻した際、国際連合の安全保障理事会はこれを侵略とみなし、武力制裁することを決定した。このとき安全保障理事会を欠席していた常任理事国はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イギリス
 - b. ソ連
 - c. 中華民国
 - d. フランス

14. 1960年代の出来事でないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 住民運動の広がりを背景として、革新系の美濃部亮吉が東京都知事に初当選した
 - b. 女性の生活と権利、平和を守ることを掲げた第 1 回日本母親大会が開催された
 - c. 新宿西口広場で「新宿フォークゲリラ」の活動が行なわれた
 - d. 東京大学では、大学紛争により大学入試が中止となった
15. 1945年10月、幣原内閣はGHQに憲法改正を指示され、政府内に憲法問題調査委員会を設置した。これをきっかけに、同委員会だけでなく、政党や民間からも多くの憲法構想が発表された。これらの憲法構想に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 憲法学者の鈴木安蔵らによる民間の憲法研究会の案は、天皇主権などの明治憲法の基本理念を継承していた
 - b. 憲法問題調査委員会が1946年2月にGHQに提出した案は、国民主権をうちだしており、マッカーサーに受け入れられた
 - c. 憲法問題調査委員会の案には、同会に参加した森戸辰男や高野岩三郎の意見が反映されていた
 - d. 日本共産党の憲法構想は、天皇制廃止と国民主権をうちだしていた